

地獄の戦場からニューヨークへ  
凄い奴が帰って来た!

俺の怒りは誰も止められない

THE EXTERMINATOR

# エクスタミネーター

●製作/マーク・バンツマン ●監督・脚本/ジェームス・グリッケンハウス ●撮影/ボップ・ボールドウィン ●編集/コーキー・オハラ ●音楽/ジョーレス・サッティ ●特殊効果/トム・ブランバカー  
■ロバート・ギンティ ■スティーブ・ジェームズ ■クリストファー・ジョージ ■サマンサ・エッカー ●1980年度作品米映画・カラー・パナビオン・ドルビー・ステレオ方式

ミスマルコムコヤルム配給 we love movie

DD LOOLBY STEREO

すさまじい興奮を呼んで  
全米で大ヒット!  
81年最大の話題作

# エクスタミネーター

## THE EXTERMINATOR

1980年度作品・米映画・カラー・ナビジョン  
ドルビーステレオ方式  
ジョイパピコフィルム配給

●スタッフ——  
●製作/マーク・バントマン  
●脚本・監督/ジェームス・グリックケンハウス

●キャスト

- ジョン(エクスタミネーター)/ロバート・ギンティ
- マイケル/スティーブ・ジェームズ
- ダルトン刑事/クリストファー・ジョージ
- スチュワート医師/サマンサ・エッガー
- チキン/トニー・デ・ベネデット
- ジーノ/ディック・ボッチェリ
- CIA/ハトリック・ファレリ

- 撮影/ポップ・ボールドウィン
- 編集/コーキー・オハラ
- 音楽/ジョー・レンゼッティ
- サウンド/ビリー・デリー
- 特殊効果/トム・バーマン/スタン・ウインストン  
ポール・スチュワート

●スタント/クリフ・カドニー

今年度、カンヌ映画祭で各映画配給会社が争奪戦を演じ、アメリカ本国のバラエティー紙でトップにランキングされた、81年最高、最大のアクション話題作である。

スタッフ・キャストはほとんど無名、スタッフの平均年齢は、何と二十五才という若い映画なのである。その人気の要因は、凄絶な内容である。

舞台はニューヨーク。林立する摩天楼のインルミネーションに隠された暗黒の世界に、たった一人で立ち向う男のドラマである。

タイトルの「エクスタミネーター」とは、悪の組織を根絶させる男、つまり「必殺処刑人」というわけだ。

地獄のベトナム戦場で捕虜となり、危機一髪に親友と共に帰還。一緒に働くが、ここでも街のタニに襲われた処を親友に救われる。ところが彼は街のタニの復讐にあい、背骨を折られて植物人間と化す。これを機に、主人公は警察の力を借りずに、たった一人で敢然と「悪」に挑戦する。エクスタミネーターに変身する。

その手法はベトナムで習い覚えた殺人ワザである。戦場から持ち帰った火炎放射銃でチキンピラを焼き、親友を襲ったタニどもを吐かせ、乱交パーティーに興じるタニどもを使い慣れたマシンガンで射ち抜く。虫の息の彼らをネズミの餌食とする。

そして親友の家族の生活費を念出するため、暗黒街のボスを捕え、食肉粉砕機に投げ込んで人間ミンチにし、売春婦に焼ゴテをつけるボルノ業者とその客の変態政治家を改造した水銀入り弾丸を込めたマグナム44でぶち抜いたり、深夜の公園で老婆を襲うチンピラ三人をオートバイで追跡、悪の車を炎上させたり、アップテンポのアクションが次々と展開する。

製作のマーク・バントマン(30才)と脚本・監督のジェームズ・グリックケンハウス(29才)は過去に『星占い師』という作品を製作したコンビである。もともとグリックケンハウスはグリッケンハウス商会というファミリー・カンパニーに所属、ウォール街で活躍していたが、バントマンはニューヨークで不動産業にたずさわっていたビジネスマン・コンビ。これを機に、映画界に飛び込むユニークな存在となるに違いない。

迫力あるベトナムのシーン、目をみはるニューヨークの夜景、数々のアクションと素晴らしい映像はポップ・ボールドウィンが担当。それを助けて、エミー賞受賞の経験のあるスタン・ウイノストン、「未知との遭遇」で宇宙人を製作したトム・パーマンのメーカーキャブ効果のコンビとアクションの特殊効果で十八年のキャリアを誇るポール・スチュワート。加えて目を見張るばかりのニューヨークのカーチェイス・シーンは「フレンチコネクション」で地下鉄の追跡シーンを演じたスタン・ウイノストン、クリフ・カドニーが協力している。

音楽は「パティ・ホリー物語」でグランプリをとったジョー・レンゼッティ。ジャズのスタン・ゲッツが特別出演しているのも話題である。



ニューヨークの夜は怖い。一人の売春婦が、秘密の部屋につれ込まれ、変態の上院議員に焼きゴテで肌を焼かれるすさまじいシーン。



マフィアの親分を、主人公がミンチ機にかけひき肉にする凄惨シーン。

主人公がベトナム戦争で捕虜となり、黒人兵に助けられるが、映画は一人の兵隊の断首シーンをスローモーションで刻明にみせる。その迫力たるや、ドギモを抜かれる。

12月20日 新春第1弾！ロードショー  
\* お得な特別鑑賞券¥1200(一般1500円(の処)学生1300円)発売中！

地下鉄東銀座下車	浅草ロック映画街入口
<b>東 劇</b>	<b>浅草ロキシー</b>
(541) 2711	(841) 2525
日・祝及びび〜7 9:30 元旦・平日 11:20 1:20 3:20 5:20 7:20	